

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年02月03日

計画の名称	北九州港海岸における海岸保全施設整備の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度～令和08年度（2年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	北九州市												
計画の目標	高潮による浸水から人命・財産を守るため、海岸保全施設の整備を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	60	A	60	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R7d	中間目標値 R8d	最終目標値 R8d
1	護岸を整備することにより、高潮による浸水防護区域面積を拡大する。 高潮による浸水防護区域面積	168ha	179ha	179ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
国土強靱化地域計画（北九州市国土強靱化地域計画）に基づき実施される要素事業：A全て												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
海岸事業	A09-001	海岸	一般	北九州市	直接	北九州市	高潮	港湾	北九州港海岸高潮対策事業	胸壁、陸開整備 L=160m	北九州港・新門 司北地区						60	-	
											小計						60		
											合計						60		

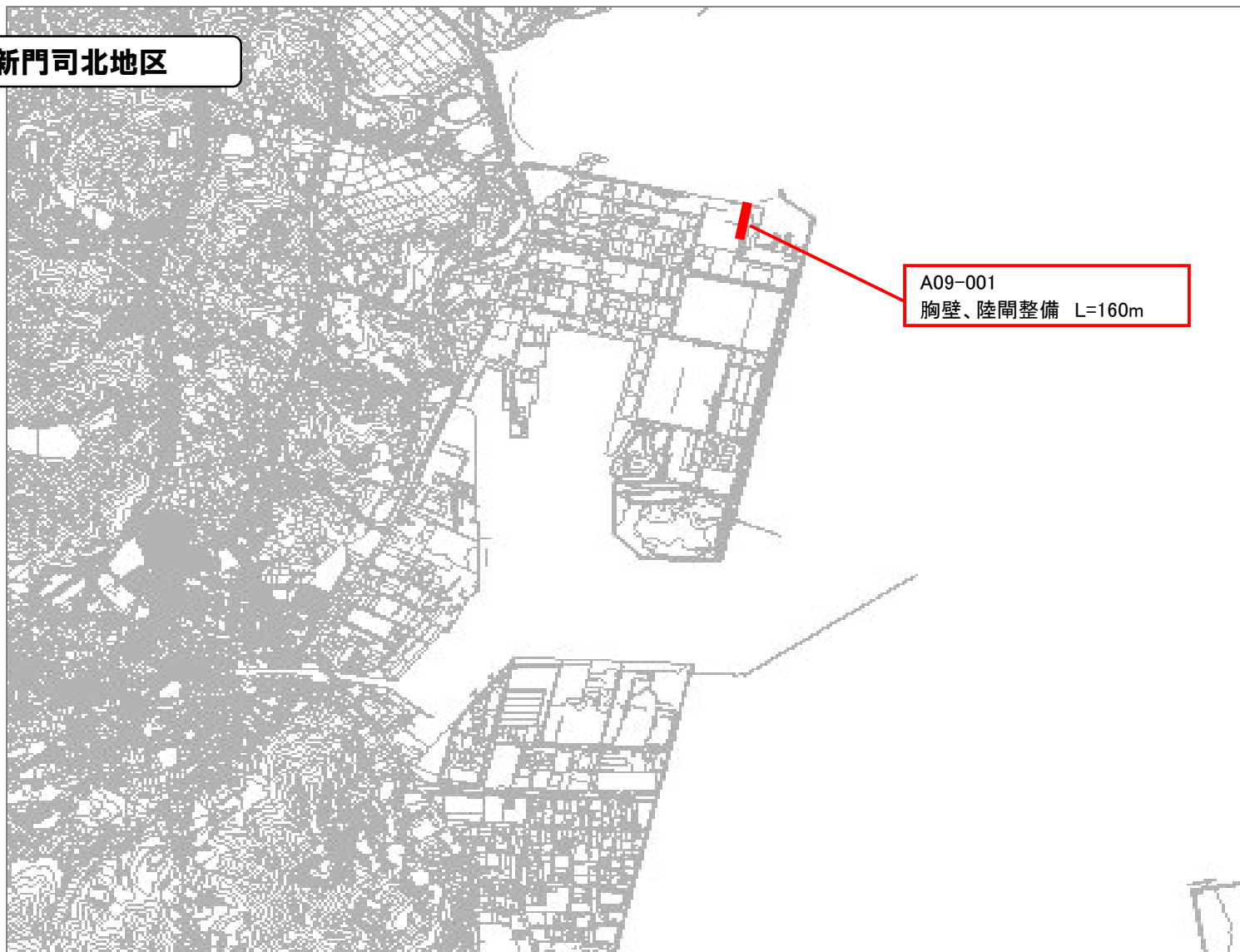
事前評価チェックシート

計画の名称： 北九州港海岸における海岸保全施設整備の推進（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が市の基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地区や施設の現状把握が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が期待される。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 関係者からの要望がある。または理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 関係者との連携など、事業実施のための環境整備が図られる。	○
III. 計画の実現可能性 施設の継続的な利活用が見込まれる。	○

計画の名称	北九州港海岸における海岸保全施設整備の推進（防災・安全）	交付対象	北九州市
計画の期間	令和7年度 ～ 令和8年度（2年間）		

新門司北地区



A09-001
胸壁、陸間整備 L=160m